

DUAL CUBE BASS LX Editor の使いかた／ EV-1-WL 接続ガイド

© 2022 Roland Corporation

01

本書では、「DUAL CUBE BASS LX Editor の使いかた」(P.4)と「DUAL CUBE BASS LX とEV-1-WL (別売) との接続のしかた」(P.60)について説明しています。

EDITOR TOP 画面	4
COMP/DRIVE/AMP	4
EQ	5
EFFECTS	6
NS/PEDAL	7
エフェクトのエディット	8
エディットしたエフェクトを DUAL CUBE BASS LX 本体に保存する (WRITE)	9
LIBRARIAN 画面	15
LIVESET LIST	15
PATCH LIST	17
DUAL CUBE BASS LX 本体のパッチを LIBRARIAN に取り込む (IMPORT FROM DUAL CUBE BASS LX)	18
LIBRARIAN のライブセットを DUAL CUBE BASS LX 本体に書き出す (EXPORT TO DUAL CUBE BASS LX)	20
LIBRARIAN のライブセットをモバイル機器に 書き出す (EXPORT TO FILE)	22
モバイル機器内のファイルを LIBRARIAN に 取り込む (IMPORT FROM FILE)	23
LIBRARIAN のライブセットをクラウド・サー ビス上に書き出す (EXPORT TO CLOUD) ..	24

クラウド・サービス上のファルを LIBRARIAN に取り込む (IMPORT FROM CLOUD) . . .	26
TUNER を使う	27
SYSTEM	28
Bluetooth SETTING	28
AMP BATTERY CHECK	28
GLOBAL EQ	28
FOOT SW CTRL ASSIGN	28
WIRELESS PEDAL SETTING.	30
LOOPER SETTING.	30
MIXER.	31
RHYTHM GUIDE SETTING	32
USB SETTING.	32
OWNER' S MANUAL.	33
VERSION	33
エフェクト・パラメーター一覧	34
EV-1-WL 接続ガイド	60

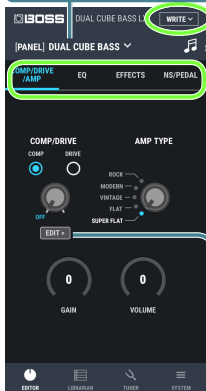
EDITOR TOP 画面



COMP/DRIVE/AMP

現在選ばれているパッチが表示されています。タップするとパッチを切り替えることができます。

エディットしたエフェクトを DUAL CUBE BASS LX 本体に保存することができます。

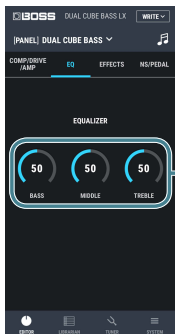


パラメーターを初期化することができます。

リズム・ガイド音を鳴らすことができます。メトロノーム音に加えリズム楽器を鳴らしながら練習することができます (P.10)。

タブをタップすると、各設定画面へ移ります。

EDIT ボタンを押すと COMP/DRIVE のエディット画面へ移ります



パネルの BASS、MIDDLE、TREBLE つまみに連動します。

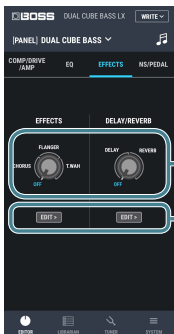
値の変えかた



上下させることでパラメーターを調節することができます。

長押しすると、数字の入力やリストから選ぶことができます。

EFFECTS

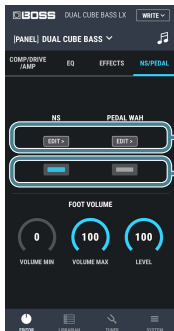


パネルの EFFECTS、DE-
LAY/REVERB つまみに連動
します。

EDIT ボタンを押すと各エ
フェクトのエディット画面へ
移ります。

NS/PEDAL

NS (NOISE SUPPRESSOR)、PEDAL WAH、FOOT VOLUME をパッチごとに設定することができます。



EDIT ボタンを押すと各エフェクトのエディット画面へ移ります。

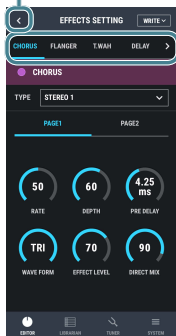
各エフェクトをオン/オフします。

※ NS、PEDAL WAH、FOOT VOLUME は、DUAL CUBE BASS LX Editor でのみ設定可能な機能です。DUAL CUBE BASS LX 本体では設定できません。

エフェクトのエディット

EFFECTS タブで設定したエフェクトをエディットすることができます。

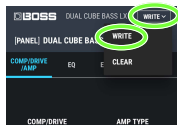
トップ画面へ戻ります。



左右にスライドさせ、タップすることで、各エフェクトのエディットができます。

エディットしたエフェクトを DUAL CUBE BASS LX 本体に保存する(WRITE)

1. [WRITE] ボタンを
タップし、リストの中の
「WRITE」をタップし
ます。

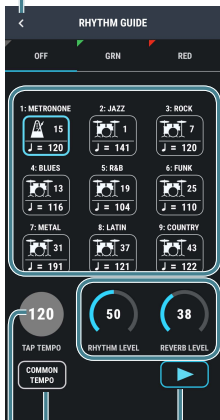


2. 書き込み先を選択し、NAME を入力し
て、[WRITE] ボタンをタップします。

※ 保存すると、DUAL CUBE BASS LX 本体の
パッチに上書きされます。元の設定に戻すこ
とはできません。上書きしてもよいパッチを
選んでください。

リズム・ガイド画面の設定について

エディター画面に戻ります。



通し番号

各ボタンに記憶しているテンポ値

リズム・パターンを選びます。長押しすると、パターンの選択画面が開きます。

選んでいるパターンそれぞれの音量、リズムにかかるリバーブの音量を調節します。長押しすると、テンキー画面が開きます。

リズム・パターンを再生／停止します。

27 個のリズム・パターンのテンポ値が共通になります。

複数回タップしたときの平均間隔をテンポ値に変換します。長押しすると、テンキー画面が開きます。

パターン一覧

パターン	拍子	参考テンポ	バリエーション・ボタン初期設定
Metronome 1 : 0/4 Metronome	0/4		
Metronome 2 : 0/4 Pulse	0/4		
Metronome 3 : 0/4 Beep	0/4		
Metronome 4 : 0/4 Stick	0/4		
Metronome 5 : 0/4 Wood	0/4		緑
Metronome 6 : 0/4 Kick	0/4		
Metronome 7 : 0/4 HH	0/4		
Metronome 8 : 0/4 Triplet Metronome	0/4		赤
Metronome 9 : 0/4 Triplet Pulse	0/4		
Metronome 10 : 0/4 Triplet Beep	0/4		
Metronome 11 : 0/4 Triplet Stick	0/4		
Metronome 12 : 0/4 Triplet Wood	0/4		
Metronome 13 : 0/4 Triplet Kick	0/4		
Metronome 14 : 0/4 Triplet HH	0/4		
Metronome 15 : 4/4 Metronome	4/4		消灯 (OFF)
Metronome 16 : 4/4 Pulse	4/4		
Metronome 17 : 4/4 Beep	4/4		
Metronome 18 : 4/4 Stick	4/4		
Metronome 19 : 4/4 Wood	4/4		
Metronome 20 : 4/4 Kick	4/4		

パターン	拍子	参考テンポ	バリエーション・ボタン初期設定
Metronome 21 : 4/4 HH	4/4		
Metronome 22 : 4/4 Triplet	4/4		
Metronome 23 : 3/4 Triplet	3/4		
Metronome 24 : 5/4	5/4		
Metronome 25 : 5/4 Triplet	5/4		
Metronome 26 : 6/4	6/4		
Metronome 27 : 6/4 Triplet	6/4		
Metronome 28 : 7/4	7/4		
Metronome 29 : 7/4 Triplet	7/4		
Metronome 30 : HH 8beat	4/4		
Metronome 31 : HH 16beat	4/4		
Metronome 32 : HH Swing	4/4		
Metronome 33 : BD 8beat	4/4		
Metronome 34 : BD 16beat	4/4		
Drums 1 : Jazz1	4/4	141	消灯 (OFF)
Drums 2 : Jazz2	4/4	144	緑
Drums 3 : Jazz3	4/4	250	赤
Drums 4 : Jazz4	4/4	180	
Drums 5 : Jazz5	4/4	243	
Drums 6 : Jazz6	4/4	130	
Drums 7 : ROCK1	4/4	120	消灯 (OFF)
Drums 8 : ROCK2	4/4	94	緑
Drums 9 : ROCK3	4/4	130	赤
Drums 10 : ROCK4	4/4	115	
Drums 11 : ROCK5	4/4	168	

パターン	拍子	参考テンポ	パリエーション・ボタン初期設定
Drums 12 : ROCK6	4/4	142	
Drums 13 : Blues1	4/4	116	消灯 (OFF)
Drums 14 : Blues2	3/4	120	緑
Drums 15 : Blues3	4/4	70	赤
Drums 16 : Blues4	4/4	122	
Drums 17 : Blues5	6/8	100	
Drums 18 : Blues6	4/4	130	
Drums 19 : R&B1	4/4	104	消灯 (OFF)
Drums 20 : R&B2	4/4	98	緑
Drums 21 : R&B3	4/4	89	赤
Drums 22 : R&B4	4/4	92	
Drums 23 : R&B5	4/4	90	
Drums 24 : R&B6	4/4	78	
Drums 25 : Funk1	4/4	110	消灯 (OFF)
Drums 26 : Funk2	4/4	128	緑
Drums 27 : Funk3	4/4	130	赤
Drums 28 : Funk4	4/4	104	
Drums 29 : Funk5	4/4	126	
Drums 30 : Funk6	4/4	103	
Drums 31 : Metal1	4/4	191	消灯 (OFF)
Drums 32 : Metal2	4/4	163	緑
Drums 33 : Metal3	4/4	220	赤
Drums 34 : Metal4	4/4	132	
Drums 35 : Metal5	4/4	183	
Drums 36 : Metal6	4/4	135	
Drums 37 : Latin1	4/4	121	消灯 (OFF)
Drums 38 : Latin2	4/4	116	緑
Drums 39 : Latin3	4/4	108	赤
Drums 40 : Latin4	4/4	138	
Drums 41 : Latin5	4/4	78	
Drums 42 : Latin6	4/4	110	
Drums 43 : Country1	4/4	122	消灯 (OFF)

パターン	拍子	参考テンポ	バリエーション・ボタン初期設定
Drums 44 : Country2	4/4	168	緑
Drums 45 : Country3	4/4	198	赤
Drums 46 : Country4	2/4	144	
Drums 47 : Country5	4/4	105	
Drums 48 : Country6	4/4	190	
Drums 49 : BALLAD1	4/4	70	
Drums 50 : BALLAD2	6/8	83	
Drums 51 : BALLAD3	3/4	85	
Drums 52 : BALLAD4	4/4	85	
Drums 53 : BALLAD5	4/4	92	
Drums 54 : BALLAD6	4/4	91	
Drums 55 : DANCE1	4/4	120	
Drums 56 : DANCE2	4/4	124	
Drums 57 : DANCE3	4/4	120	

LIBRARIAN 画面



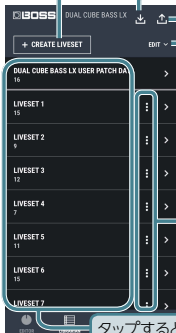
LIVESET LIST

[LIBRARIAN] ボタンをタップすると、ライブセット・リストが表示されます。

ライブセットの数の上限は 30 です。

新規にライブセットを作成することができます。

ライブセットをインポートすることができます。



ライブセットをエクスポートすることができます。

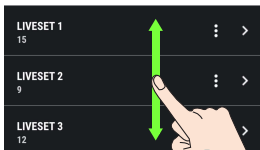
ライブセットをコピーしたり、削除したりすることができます。

タップすると、ライブセットの名前を変更することができます。

タップすると、タップしたライブセット内のパッチ・リスト (P.17) が表示されます。



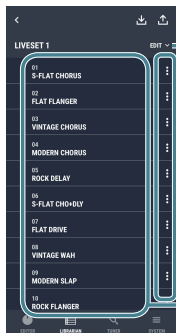
ライブセット内にあるパッチ
の数を表します。



ドラッグして並び替えること
ができます。

PATCH LIST

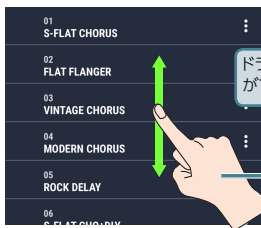
1つのライブセットにパッチを30個まで入れることができます。



パッチをコピーしたり、削除したりすることができます。

タップすると、パッチの名前を変更することができます。

タップすると、タップしたパッチのサウンドにパラメーターが変わり、プレビューすることができます。



ドラッグして並び替えることができます。

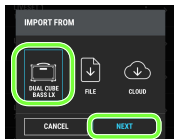
DUAL CUBE BASS LX 本体のパッチをLIBRARIANに取り込む (IMPORT FROM DUAL CUBE BASS LX)

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

2. 画面上部の  ボタンをタップします。



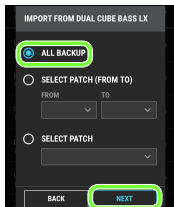
3. [DUAL CUBE BASS LX] をタップし、[NEXT] ボタンをタップします。



4. [ALL BACKUP] をタップし、[NEXT] ボタンをタップします。

※ [ALL BACKUP] は、全パッチをライブセットとして、保存することができます。

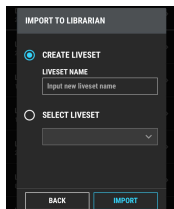
※ [SELECT PATCH (FROM TO)] は、FROM から TO までのパッチをライブセットとして、保存することができます。



※「SELECT PATCH」は、指定したパッチのみをライブセットとして保存することができます。

新規のライブセットを作るとき

5. 「CREATE LIVESET」を選択し、LIVESET NAME に名前を入力し、「IMPORT」ボタンをタップします。



既存のライブセットに追加するとき

5. 「SELECT LIVESET」をタップし、追加したいライブセットを選択し、「IMPORT」ボタンをタップします。

LIBRARIANのライブセットをDUAL CUBE BASS LX本体に書き出す (EXPORT TO DUAL CUBE BASS LX)

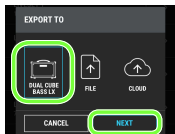
保存されているライブセットを
DUAL CUBE BASS LX 本体のパッチに書き出します。

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

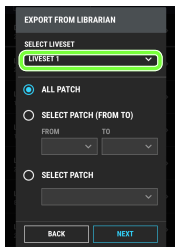
2. 画面上部のボタンをタップします。



3. [DUAL CUBE BASS LX]
をタップし、[NEXT]
ボタンをタップしま
す。

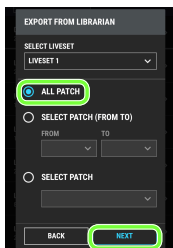


4. 書き出したいライブ
セットを選択します。

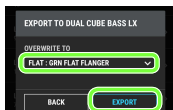


5. ライブセット内の「ALL PATCH」をタップし、 「NEXT」ボタンを タップします。

- ※ 「ALL PATCH」は、ライブセット内の全パッチを DUAL CUBE BASS LX 本体に書き出します。
- ※ 「SELECT PATCH (FROM TO)」は、FROM から TO までのパッチを DUAL CUBE BASS LX 本体に書き出します。
- ※ 「SELECT PATCH」は、指定したパッチを DUAL CUBE BASS LX 本体に書き戻します。



6. DUAL CUBE BASS LX 内の上書き開始する パッチを選択し、 「EXPORT」ボタン をタップします。



LIBRARIANのライブセットをモバイル機器に書き出す (EXPORT TO FILE)

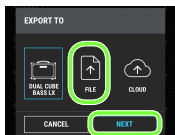
LIBRARIANのライブセットをライブセット・ファイルに変換して、モバイル機器に書き出すことができます。

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

2. 画面上部の ボタンをタップします。



3. 「FILE」をタップし、
[NEXT] ボタンを
タップします。



4. 出力したいライブセットを選択し、
[EXPORT] ボタンをタップします。

5. モバイル機器に書き出します。

モバイル機器内のファイルを LIBRARIAN に取り込む (IMPORT FROM FILE)

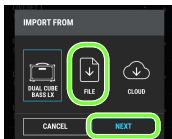
モバイル機器に書き出したライブセット・ファイルを LIBRARIAN に取り込むことができます。

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

2. 画面上部の  ボタンをタップします。



3. 「FILE」をタップし、
[NEXT] ボタンを
タップします。



4. モバイル機器に書き出したライブセット・ファイルを選択します。

LIBRARIAN のライブセットをクラウド・サービス上に書き出す (EXPORT TO CLOUD)

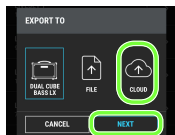
LIBRARIAN のライブセットをライブセット・ファイルに変換して、クラウド・サービス上に書き出すことができます。

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

2. 画面上部の  ボタンをタップします。



3. 「CLOUD」をタップし、[NEXT] ボタンをタップします。



4. クラウドに保存するライブセットを選択し、[EXPORT] ボタンをタップします。

5. クラウドの画面が表示され、書き出すことができます。

iOS 端末では iCloud Drive、Android 端末では Google Drive を選んでください。

モバイル機器がサポートしているクラウド・サービスが複数表示されることがあります。本アプリでは iOS 端末では iCloud Drive、Android 端末では Google Drive を使った動作のみサポートします。

クラウド・サービス上のファイルを LIBRARIAN に取り込む (IMPORT FROM CLOUD)

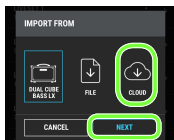
クラウド・サービス上に書き出したライブセット・ファイルを LIBRARIAN に取り込むことができます。

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

2. 画面上部の  ボタンをタップします。



3. 「CLOUD」をタップし、[NEXT] ボタンをタップします。



4. クラウドに保存されているライブセット・ファイルを選択します。

TUNER を使う



[TUNER] ボタンをタップすると TUNER を起動することができます。

基準ピッチ	435Hz ~ 445Hz (初期値 : 440Hz)
-------	-----------------------------

SYSTEM

Bluetooth SETTING

Bluetooth 接続の設定を変更することができます。

AMP BATTERY CHECK

DUAL CUBE BASS LX 本体の BATTERY 残量を確認することができます。

GLOBAL EQ

GLOBAL EQ をエフェクト配列の前 (INPUT)、または後ろ (OUTPUT) に配置することができます。

FOOT SW CTRL ASSIGN

別売のフットスイッチでコントロールするパラメーターを選びます。

TIP/RING

FOOT SW 端子の TIP/RING で制御する機能を選びます。

パラメーター	設定値	説明
TIP、RING	MEMORY	MEMORY 1/2 ASSIGN で設定した 2 つのパッチを交互に切り替えます。
	LOOPER	LOOPER の REC/PLAY/DUB/STOP/ 消去を制御します。
	EFFECTS : OFF/ON	EFFECTS をオン/オフします。
	DELAY/REVERB : OFF/ON	DELAY/REVERB をオン/オフします。
	RHYTHM GUIDE TAP	RHYTHM GUIDE の TAP TEMPO にします。
	RHYTHM GUIDE START/STOP	RHYTHM GUIDE を START/STOP します。
	DELAY TAP	DELAY の TAP にします。
	OFF	何も設定しません。

MEMORY 1 ASSIGN/MEMORY 2 ASSIGN

TIP/RING で MEMORY をアサインしたときの対象メモリーを選びます。

フットスイッチを踏むたびに、MEMORY 1 と MEMORY 2 が交互に切り替わります。

ポジション	パラメーター	説明
MEMORY 1 ASSIGN、 MEMORY 2 ASSIGN	PANEL	DUAL CUBE BASS LX 本体の パネルに設定します。
	S-FLAT-GRN ～ ROCK- ORG	各パッチに設定します。

WIRELESS PEDAL SETTING

別売のワイヤレス MIDI エクスプレッション・ペダルでコントロールするパラメーターを選びます。

ワイヤレス MIDI エクスプレッション・ペダル EV-1-WL の接続の接続方法については「EV-1-WL 接続ガイド」(P.60) をご覧ください。

LOOPER SETTING

録音時間を選ぶことができます。

MIXER

i-CUBE LINK / AUX IN / Bluetooth オーディオ / ヘッドセットのマイクのレベルの調節などができます。

※ Bluetooth オーディオを使うためには別売の Bluetooth Audio MIDI Dual Adaptor (品番 BT-DUAL) が必要です。

設定項目	対象信号	パラメーター	説明
i-CUBE LINK / LINE OUT POSITION	i-CUBE LINK OUT / LINE OUT	DIRECT OUT	PRE AMP の 手前から出力 します。
		MIX OUT	MASTER の 手前から出力 します。
AUX / Blue- tooth / MIC	i-CUBE LINK / AUX IN / Bluetooth オーディオ / ヘッドセットの マイク	IN LEVEL	入力レベルを 調節します。
		TO i-CUBE LINK OUT LEVEL	i-CUBE LINK OUT へ送るレ ベルを調節し ます。
		TO USB OUT LEVEL	USB OUT へ 送るレベルを 調節します。
i-CUBE LINK / LINE OUT	i-CUBE LINK OUT / LINE OUT	OUT LEVEL	i-CUBE LINK OUT / LINE OUT の出力 レベルを調節 します。

RHYTHM GUIDE SETTING

リズム・ガイドの音を送る出力端子を選びます。
スピーカー／ PHONES 端子へは常に送ります。

設定項目	説明
OFF	どこにも送りません。
USB OUT	USB OUT へ送ります。 • PRIMARY (Windows) • OUTPUT 1/2 (Mac)
i-CUBE LINK/ LINE OUT	i-CUBE LINK/LINE OUT へ送ります。
USB OUT & i-CUBE LINK/ LINE OUT	USB OUT と i-CUBE LINK/LINE OUT へ送ります。

USB SETTING

パソコンと DUAL CUBE BASS LX 本体を接続した際の USB オーディオの音量を設定できます。

ポジション	パラメーター	説明
PRIMARY	MIX LEVEL	パソコンから MASTER の手前へ入力するレベルを調節します
	EFFECT OUT LEVEL	MASTER の手前からパソコンへ出力するレベルを調節します。

ポジション	パラメーター	説明
SECONDARY	TO EFFECT LEVEL	パソコンからPRE AMPの手前へ入力するレベルを調節します
	DRY OUT LEVEL	PRE AMPの手前からパソコンへ出力するレベルを調節します。

※ OS 標準の USB ドライバーを使用している場合は、SECONDARY のパラメーターは表示されません。

OWNER' S MANUAL

本体の取扱説明書や本説明書の掲載ページを開くことができます。

※ モバイル機器がインターネットに接続されている必要があります。

VERSION

DUAL CUBE BASS LX Editor のソフトウェアのバージョン情報とライセンス情報を表示することができます。

エフェクト・パラメーター一覧

COMP	35
LIMITER	37
DRIVE.....	39
CHORUS.....	42
FLANGER	46
T. WAH	47
DELAY	49
REVERB	53
NS (NOISE SUPPRESSOR)	56
PEDAL WAH.....	58
FOOT VOLUME	59

COMP

入力信号の音量を均一化することによってロング・サステインを得るエフェクトです。音のピークだけを抑えて歪みを防止するリミッターのような使いかたもできます。

COMP タイプ

タイプ	説明
BOSS COMP	ボスのコンパクト・エフェクター CS-3 をモデリングしています。
HI-BAND	高域に対してより強く効果の加わるコンプレッサーです。
LIGHT	軽い効果のコンプレッサーです。
D-COMP	MXR DynaComp をモデリングしています。
ORANGE	DAN ARMSTRONG 社の ORANGE SQUEEZER をモデリングしています。
FAT	強くかかった際に中域が強調されて太い音色が得られるコンプレッサーです。
MILD	強くかかった際に高域がカットされて甘い音色が得られるコンプレッサーです。

COMP パラメーター

パラメーター	設定値	説明
SUSTAIN	0 ~ 100	小入力信号を増幅して一定の音量にする範囲（時間）を調節します。値を大きくするほどサステインが長くなります。
ATTACK	0 ~ 100	ピッキング時のアタックの強さを調節します。値を大きくするほど音の立ち上がりが鋭くなり、歯切れのよいサウンドになります。
TONE	-50 ~ +50	音質を調節します。
LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。

LIMITER

大入力を抑えて歪みを防ぎます。

LIMITER タイプ

タイプ	説明
BOSS LIM-ITER	ボス・オリジナルのリミッターです。
RACK 160D	dbx 160X をモデリングしています。
VTG RACK U	UREI1178 をモデリングしています。

LIMITER パラメーター

パラメーター	設定値	説明
ATTACK	0 ~ 100	ピッキング時のアタックの強さを調節します。値を大きくするほど音の立ち上がりが鋭くなり、歯切れのよいサウンドになります。

パラメーター	設定値	説明
THRESHOLD	0 ~ 100	ベースの入力信号に合わせて調節します。設定したレベル以上の信号が入力されると、信号が抑えられます。
RATIO	1 : 1 ~ INF : 1	スレッショルド・レベルを超えたときの圧縮比を選びます。
RELEASE	0 ~ 100	リリース・タイムを調節します。
LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。

DRIVE

さまざまな歪み系のエフェクトを選ぶことができます。

DRIVE タイプ

タイプ	説明
BLUES OD	ボス BD-2 風のクランチ・サウンドです。 ピッキング・ニュアンスを忠実に再現する歪みを作り出します。
NATURAL	自然な感じの歪みが得られるオーバードライブ・サウンドです。
GUV DS	Marshall の GUV [®] NOR のサウンドをモデリングしています。
METAL ZONE	ボス MT-2 のサウンドをモデリングしています。 オールド・スタイルからスラッシュ・メタルまで幅広いメタル・サウンドが得られます。
MUFF FUZZ	Electro-Harmonix の Big Muff π のサウンドをモデリングしています。

タイプ	説明
BOOSTER	ブースターとしてはもちろん、単体で使用してもパンチのあるクリーン・トーンが得られます。
BASS OD	ベース用にチューンされたオーバードライブです。
BASS DS	ベース用にチューンされたディストーションです。
BASS MT	荒々しい過激な歪みのディストーションです。
BASS FUZZ	ベース用にチューンされたファズです。
HIBAND DRV	低音域は歪ませずに高音域のみを歪ませるディストーションです。強く歪ませても低音がしっかりと出るのが特徴です。
BASS DRV	TECH21 の SANSAMP BASS DRIVER DI をモデリングしています。
BASS DI	MXR の Bass D.I.+ をモデリングしています。

DRIVE パラメーター

パラメーター	設定値	説明
DRIVE	0 ～ 120	歪み具合を調節します。
BOTTOM	0 ～ 100	低域を調節します。左に回すと低域がカットされた音に、右に回すと低域が強調された音になります。

パラメーター	設定値	説明
TONE	-50 ~ +50	音質を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節 します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節 します。

CHORUS

微妙に揺れる音を加えて、広がりや厚みのある美しいトーンに変えるエフェクトです。

タイプ	説明
MONO	L/R チャンネルとも同じ音を出力するコーラスです。
STEREO 1	L チャンネルにダイレクト音、R チャンネルにエフェクト音を出力する空間合成によるステレオ・コーラスです。
STEREO 2	L/R チャンネルに別々のコーラス音を加えるステレオ 2 相コーラスです。
2x2 CHORUS	帯域分割による低音用と高音用 2 種類のコーラスを用意することにより、より自然なコーラス・サウンドが得られます。

MONO、STEREO 1、STEREO 2 パラメーター

パラメーター	設定値	説明
RATE	0 ~ 100	コーラス効果の速さを調節します。

パラメーター	設定値	説明
DEPTH	0 ~ 100	コーラス効果の深さを調節します。
PRE DELAY	0 ~ 10ms	ダイレクト音が出力されてから、エフェクト音が出力されるまでの時間を調節します。
WAVE FORM	SIN	より深い揺れ感が得られます。 
	TRI	一般的なコーラス効果が得られます。 
LOW CUT	FLAT、 20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLATにすると、ロー・カット・フィルターははたらきません。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLATにすると、ハイ・カット・フィルターははたらきません。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。

パラメーター	設定値	説明
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。0 に設定するとダイレクト音をカットできます。

2x2 CHORUSパラメーター

パラメーター	設定値	説明
LOW RATE	0 ~ 100	低音域のコーラス効果の速さを調節します。
LOW DEPTH	0 ~ 100	低音域のコーラス効果の深さを調節します。ダブリングとして使用するときには0 でお使いください。
LOW PRE DELAY	0.0ms ~ 40.0ms	低音域のエフェクト音のディレイを調節します。プリ・ディレイを長くすると複数の音が鳴っている効果（ダブリング効果）が得られます。
LOW LEVEL	0 ~ 100	低音域のコーラス音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
HIGH RATE	0 ~ 100	高音域のコーラス効果の速さを調節します。

パラメーター	設定値	説明
HIGH DEPTH	0 ~ 100	高音域のコーラス効果の深さを調節します。ダブリングとして使用するときには0でお使いください。
HIGH PRE DELAY	0.0ms ~ 40.0ms	高音域のエフェクト音のディレイを調節します。プリ・ディレイを長くすると複数の音が鳴っている効果（ダブリング効果）が得られます。
HIGH LEVEL	0 ~ 100	高音域のコーラス音の音量を調節します。
XOVER FREQUENCY (CROSSOVER FREQUENCY)	100Hz ~ 4.00kHz	低音域と高音域に分ける周波数を設定します。

FLANGER

ジェット機のような、音にうねりを与えるフレンジング効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
RATE	0 ~ 100	うねりの速さを調節します。
DEPTH	0 ~ 100	うねりの深さを調節します。
RESONANCE	0 ~ 100	レゾナンス量（フィードバック量）を調節します。値を大きくするほど効果が強調され、クセの強い音になります。
MANUAL	0 ~ 100	効果をかける中心周波数を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	フランジャーの音量を調節します。
LOW CUT	FLAT、 55Hz ~ 800Hz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLATにすると、ロー・カット・フィルターははたらきません。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

T. WAH

ベースの音量に応じてフィルターを変化させて、ワウ効果を得ることができます。

パラメーター	設定値	説明
MODE		ワウのモードを選びます。
	LPF	ロー・パス・フィルター。 広い周波数範囲でワウ効果が得られます。
	BPF	バンド・パス・フィルター。 狭い周波数範囲でワウ効果が得られます。
POLARITY		入力に応じてフィルターが変化する方向を選びます。
	DOWN	フィルターが低い周波数方向に動きます。
	UP	フィルターが高い周波数方向に動きます。
SENS	0 ~ 100	POLARITY の設定によってフィルターが変化するときの感度を設定します。 値を大きくするほど反応が強くなり、「0」にするとピッキングによるワウ効果はなくなります。

パラメーター	設定値	説明
FREQUENCY	0 ~ 100	ワウ効果の基準周波数を調節します。
PEAK	0 ~ 100	基準周波数付近のワウ効果のかかり具合を調節します。 値を大きくするほど、フィルター効果の強調されたクセの強い音色になります。値を 50 にすると、標準的なワウ・サウンドが得られます。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

DELAY

ダイレクト音から遅れた音（ディレイ音）を加えることにより、音に厚みをつけたり、特殊効果を作り出したりします。

DELAY タイプ

タイプ	説明
DIGITAL	シンプルなディレイです。
ANALOG	アナログ・ディレイのマイルドなサウンドが得られます。
TAPE ECHO	テープ・エコーに特有の、ゆらぎのあるサウンドが得られます。
REVERSE	逆再生の効果を生み出します。
MODULATE	心地よいゆらぎを加えたディレイです。
SDE-3000	Roland SDE-3000 のサウンドをモデリングしています

DELAY パラメーター

パラメーター	設定値	説明
TYPE	DELAY タイプ参照	
DELAY TIME	1ms ~ 2000ms	ディレイ・タイム（音を遅らせる時間）を調節します。
FEEDBACK	0 ~ 100	ディレイ音を入力に戻す量を調節します。値を大きくするほどディレイの繰り返し回数が多くなります。
HIGH CUT	630Hz ~ 12.5kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターははたらきません。
TAP TIME	- - -	ディレイ・タイムを設定します。2 回以上押すと、ボタンを押した間隔がディレイ・タイムになります。
EFFECT LEVEL	0 ~ 120	ディレイ音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

パラメーター	設定値	説明
MODULATION RATE	0 ~ 100	ディレイ音を揺らす速さを調節します。 ※ TYPE が MODULATE、SDE-3000 のみ。
MODULATION DEPTH	0 ~ 100	ディレイ音を揺らす深さを調節します。 ※ TYPE が MODULATE、SDE-3000 のみ。
MODULATION SW	OFF、ON	モジュレーションのオン／オフを設定します。 ※ TYPE が SDE-3000 のみ。
FILTER	OFF、ON	フィルターのオン／オフを設定します。オンにすると、エコーとして使用しているとき、自然な効果が得られます。 ※ TYPE が SDE-3000 のみ。
RANGE	8kHz、17kHz	SDE-3000 のディレイ・レンジによる周波数特性をモデリングしています。 ※ TYPE が SDE-3000 のみ。

パラメーター	設定値	説明
DELAY PHASE	NORMAL、 INVERSE	ディレイ音の位相を設定します。INVERSE を選ぶと位相が反転します。モジュレーションとの併用で効果を発揮します。 ※ TYPE が SDE-3000 のみ。
FEEDBACK PHASE	NORMAL、 INVERSE	ディレイ音のフィードバックの位相を設定します。INVERSE を選ぶと位相が反転します。 ※ TYPE が SDE-3000 のみ。

REVERB

音に残響を加えるエフェクトです。

REVERB タイプ

タイプ	説明
PLATE	プレート・リバーブ（金属板の振動を利用したリバーブ・ユニット）をシミュレーションしたリバーブです。高域が伸びた金属的な響きが得られます。
ROOM	室内での残響音をシミュレーションしたリバーブです。暖かみのある残響音を得られます。
HALL	コンサート・ホールでの残響音をシミュレーションしたリバーブです。クリアで広がりのある残響音を得られます。
SPRING	ギター・アンプ内蔵のスプリング・リバーブをシミュレートしています。
MODULATE	ホールの残響にゆらぎを加えたリバーブで、非常に心地よい残響音を得られます。

REVERB パラメーター

パラメーター	設定値	説明
TYPE	REVERB タイプ参照	
REVERB TIME	0.1s ~ 10.0s	リバーブ音の長さ（時間）を調節します。
PRE DELAY	0ms ~ 500ms	リバーブ音が出力されるまでの時間を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	リバーブ音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
LOW CUT	FLAT、 20Hz ~ 800Hz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターははたらきません。
HIGH CUT	630Hz ~ 12.5kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターははたらきません。
DENSITY	0 ~ 10	リバーブ音の密度を調節します。

パラメーター	設定値	説明
COLOR (TYPE = SPRING のみ)	0 ~ 100	感度を設定します。値を大きくすると弱いピッキングでもスプリング効果が得られます。

NS (NOISE SUPPRESSOR)

ベースのピックアップで拾うノイズやハムを抑えるエフェクトです。ベース音のエンベロープ（音量の時間変化）に併せてノイズを減らすため、ベース音への影響がほとんどなく、自然な効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
THRESHOLD	0 ～ 100	ノイズの大きさに応じて調節します。ノイズが大きいときは値を大きく、ノイズが小さいときは値を小さくします。ベース音の減衰が自然に聞こえるように調節してください。 ※ スレッシュホールドを大きな値に設定すると、ベースのボリュームを絞って演奏したときに音が出なくなることがあります。

パラメーター	設定値	説明
RELEASE	0 ~ 100	ノイズ・サプレッサーがはたらき始めてからノイズの音量が完全に減衰するまでの時間を調節します。

PEDAL WAH

BOSS
EV-1-WL

ペダル・ワウ効果を得ることができます。

パラメーター	設定値	説明
PEDAL POSITION	0 ~ 100	ワウ・ペダルのペダル位置を調節します。
PEDAL MIN	0 ~ 100	ペダルのかかと側を踏んだときの音色を設定します。
PEDAL MAX	0 ~ 100	ペダルのつま先側を踏んだときの音色を設定します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

FOOT VOLUME

音量をコントロールするエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
VOLUME MIN	0 ~ 100	ペダルのかかと側を踏んだときの音量を設定します。
VOLUME MAX	0 ~ 100	ペダルのつま先側を踏んだときの音量を設定します。
LEVEL	0 ~ 100	音量を設定します。

※ EV-1-WL (別売) で LEVEL をコントロールできます。

EV-1-WL 接続ガイド

BLE MIDI を使って、EV-1-WL と DUAL CUBE BASS LX をワイヤレスでペアリング（接続）する操作について説明します。

※ EV-1-WL と DUAL CUBE BASS LX をワイヤレスでペアリング（接続）するためには、別売の Bluetooth Audio MIDI Dual Adaptor（品番 BT-DUAL）が必要です。取り付けかたは、『取扱説明書』をご覧ください。

BLE MIDI とは

Bluetooth[®] LE 規格を使用して、無線で MIDI メッセージを送受信する技術です。

正式には「MIDI over Bluetooth Low Energy」といいます。

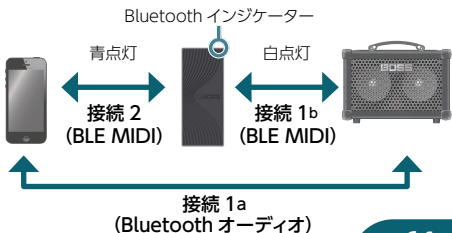
DUAL CUBE BASS LX、 EV-1-WL、 DUAL CUBE BASS LX Editor を同時に接続する

以下の順に接続します。

準備： モバイル機器の登録を削除する
(DUAL CUBE BASS LX がモバイル
機器に登録されている場合)

↓
接続 1: DUAL CUBE BASS LX と EV-1-WL
を接続する

↓
接続 2: EV-1-WL と DUAL CUBE BASS LX
Editor を接続する



準備：モバイル機器の登録を削除する

Android

1. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。
2. 「DUAL CUBE Audio」、
「DUAL CUBE MIDI」の歯車アイコンをタップし、「削除」をタップします。
3. モバイル機器の Bluetooth 機能をオフ → オンします。

iOS

1. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。
2. 「DUAL CUBE Audio」、
「DUAL CUBE MIDI」の「i」をタップし、「このデバイスの登録を解除」をタップします。
3. モバイル機器の Bluetooth 機能をオフ → オンします。

接続 1 : DUAL CUBE BASS LX と EV-1-WL を接続する

Bluetooth オーディオで DUAL CUBE BASS LX とモバイル機器を接続してから、BLE MIDI で DUAL CUBE BASS LX と EV-1-WL をペアリングします。

1. DUAL CUBE BASS LX の電源をオンにします。

2. BT-DUAL の [ペアリング] ボタンを長押しします。

※ Bluetooth インジケーターが点滅し、音がミュートされます。AUX IN 端子に入力される音もミュートされます。

3. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。

4. モバイル機器の Bluetooth 画面に表示される「DUAL CUBE Audio」をタップします。

モバイル機器と DUAL CUBE BASS LX がペアリングされます。

5. EV-1-WL を電源オンの状態にして、近い距離に配置します。

6. EV-1-WL の Bluetooth インジケーターが白点滅になっていることを確認します。

インジケーターが青点滅や白点灯になっているときは、下記の操作をして白点滅に変えてください。

青点滅	EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを素早く 2 回押します。
白点灯	別のデバイス(製品)と接続されています。EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを長押しし、デバイス (製品) との接続を解除します。

7. EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを押します。

EV-1-WL の Bluetooth インジケーターが白く高速点滅し、ペアリングが実行されます。ペアリングが完了すると EV-1-WL の Bluetooth インジケーターが白点灯に変わり、DUAL CUBE BASS LX と EV-1-WL が接続されます。

接続 2 : EV-1-WL と DUAL CUBE BASS LX Editor を接続する

BLE MIDIでEV-1-WLとDUAL CUBE BASS LX Editor をペアリングします。

1. EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを素早く 2 回押し、Bluetooth インジケータを青点滅にします。

青点灯になっている場合は、別のモバイル機器と接続されています。EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを長押ししてモバイル機器との接続を解除し、青点滅にしてください。

2. EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを押します。

EV-1-WL がペアリング・モードになり、Bluetooth インジケータが青く高速点滅します。

3. DUAL CUBE BASS LX Editor のアプリから「EV-1-WL+」を選びます。

ペアリングが完了すると、EV-1-WL の Bluetooth インジケータが点灯に変わります。
正しく接続されると以下の状態になります。

BT-DUAL Bluetooth インジケーター	青点灯
EV-1-WL Bluetooth インジケーター (*1)	白点灯、青点灯
DUAL CUBE BASS LX Editor デバイス名	EV-1-WL +

*1 点灯状態を確認するときは、Bluetooth ボタンを素早く 2 回押してください。白点灯／青点灯が切り替わります。

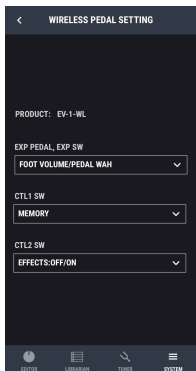
4. EV-1-WL でコントロールするパラメーターを設定します (P.67)。

注意

- DUAL CUBE BASS LX Editor と EV-1-WL Editor は、同時に使用することができません。
- 次回起動時は、DUAL CUBE BASS LX と EV-1-WL は自動的に接続されます。DUAL CUBE BASS LX Editor の接続には、毎回「接続 2」の操作が必要です。
- 1 分経過してもペアリングされないときは、自動的にペアリング・モードが解除されます。
- EV-1-WL は、最後に接続した Bluetooth 機器情報を保存します。DUAL CUBE BASS LX との接続以降に別の Bluetooth 機器と接続した場合や、Bluetooth インジケーターが白点滅（未接続）状態で電源を OFF した場合、または EV-1-WL をファクトリー・リセットした場合は、自動でペアリングは実行されません。「接続 1」から再度設定が必要です。

EV-1-WL でコントロールするパラメーターを設定する

1. DUAL CUBE BASS LX Editor の SYSTEM から WIRELESS PEDAL SETTING 画面を表示させます。



2. EV-1-WL でコントロールするパラメーターを設定します。

EXP PEDAL、EXP SW

EV-1-WL のペダルと EXP SW の動作を設定します。

設定値	説明
PEDAL WAH : OFF/ON	PEDAL WAH を割り当てます。 EXP SW で PEDAL WAH をオン／オフします。
FOOT VOLUME : OFF/ON	フット・ボリュームを割り当てます。 EXP SW でフット・ボリュームをオン／オフします。
FOOT VOLUME/ PEDAL WAH	フット・ボリュームと PEDAL WAH を割り当てます。 EXP SW がオンのときは PEDAL WAH、オフのときはフット・ボリュームになります。

CTL1 SW、CTL2 SW

EV-1-WL に接続したフットスイッチ（別売：FS-5U、FS-6、FS-7）の動作を設定します。

設定値	説明
MEMORY	FOOT SW CTRL ASSIGN (P.28) の MEMORY 1/2 ASSIGN で設定した 2 つのパッチを交互に切り替えます。
EFFECTS : OFF/ON	EFFECTS をオン／オフします。
DELAY/REVERB : OFF/ON	DELAY/REVERB をオン／オフします。

設定値	説明
RHYTHM GUIDE TAP	RHYTHM GUIDE の TAP TEMPO にします。
RHYTHM GUIDE START/STOP	RHYTHM GUIDE を START/ STOP します。
DELAY TAP	DELAY の TAP にします。
OFF	何も設定しません。

メモ

- EV-1-WL が PEDAL WAH オン（インジケーター白点灯）の状態であっても、PEDAL WAH（P.58）がオフのパッチを選ぶと PEDAL WAH はオフになります。EV-1-WL を 2 回強く踏み込むと PEDAL WAH がオンになります。
- DUAL CUBE BASS LX が受信する EXP PEDAL、EXP SW、CTL1 SW、CTL2 SW の MIDI 情報は、EV-1-WL の工場出荷時の設定です。MIDI の設定については、EV-1-WL Editor で確認してください。